水源環境保全・再生かながわ県民会議の仕組み

「水源環境保全・再生施策」へ県民意見を反映

水源環境保全・再生かながわ県民会議（24名）
・水源環境保全再生施策について、計画・評価・見直しの各段階に県民意見を反映する。
・県民が主体的に事業に参加し、県民意見を基盤とした施策展開をめざす。
【構成】①有識者（９名）――専門的視点からの意見
②関係団体（５名）―施策連携等の視点からの意見
③公募委員（10名）―県民の視点からの意見

報　告

専門家による特定課題の検討
（専門委員会）

施策調査専門委員会
（・施策の点検・評価
・評価指標の検討）

市民事業専門委員会
（・市民事業の推進
・市民事業支援制度の検討）

連携

県民意見の集約・県民への情報提供
（公募委員を中心とした取組）

●県民フォーラムによる意見集約

●事業モニターチーム

●コミュニケーションチームによる情報発信

県民への情報提供

参加・意見表明

県民（個人・NPO・事業者等）